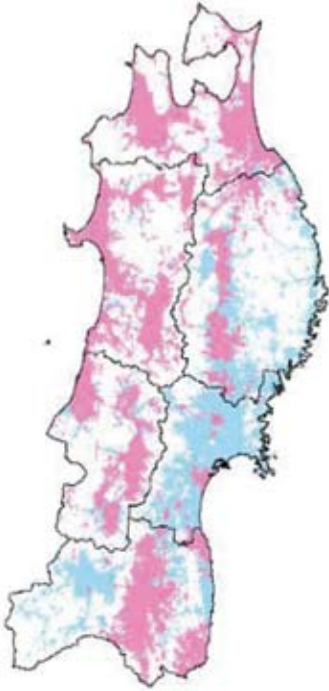


東日本大震災 被害及び復旧状況

■ サービスエリア復旧状況

3月12日時点



主なサービス中断要因

地震・津波による
直接被害
(損壊・水没など)

地震による伝送路断
(光ファイバなど)

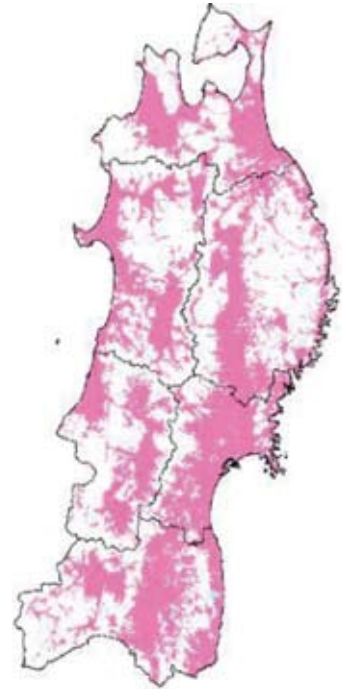
長時間停電による
バッテリーの枯渇

使用可能エリア

使用不可エリア

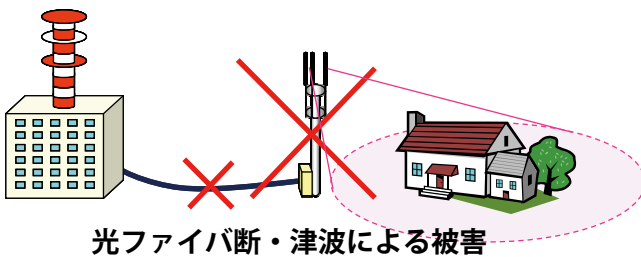
4,900局がサービス中断

4月26日時点

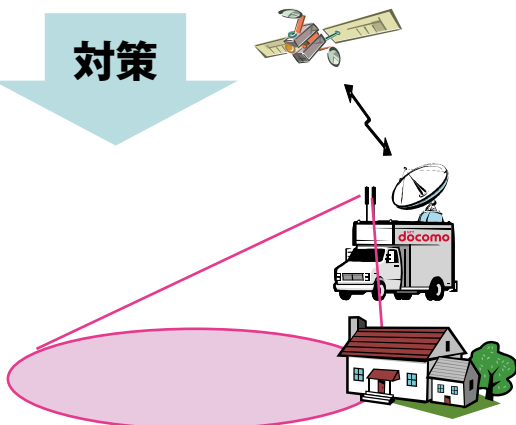


震災前のエリアにほぼ復旧

衛星回線（移動基地局車）による設備復旧

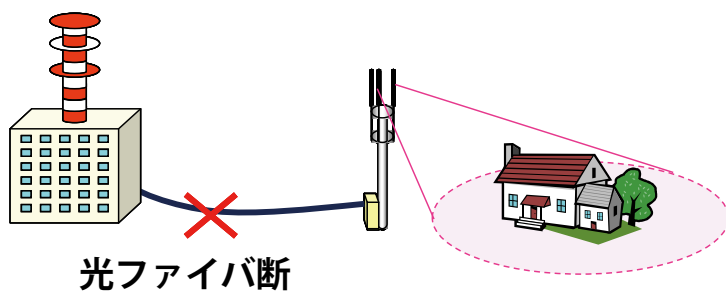


対策

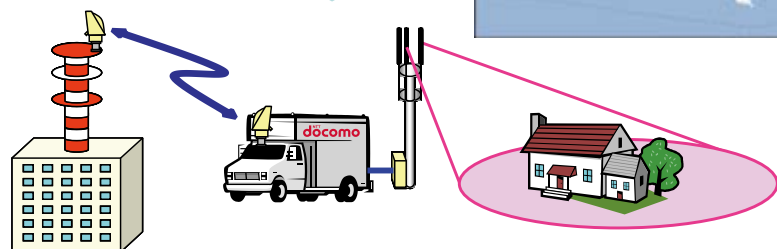


衛星車によるエリア救済（南三陸町）

マイクロ伝送路による設備復旧



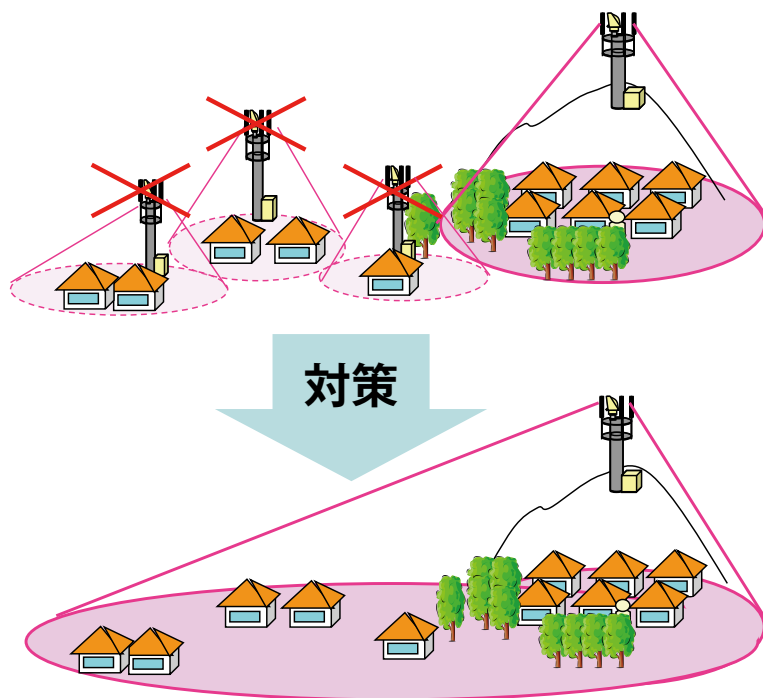
対策



牡鹿半島最南端でエリア救済するドコモ車両（北陸からの応援車両）

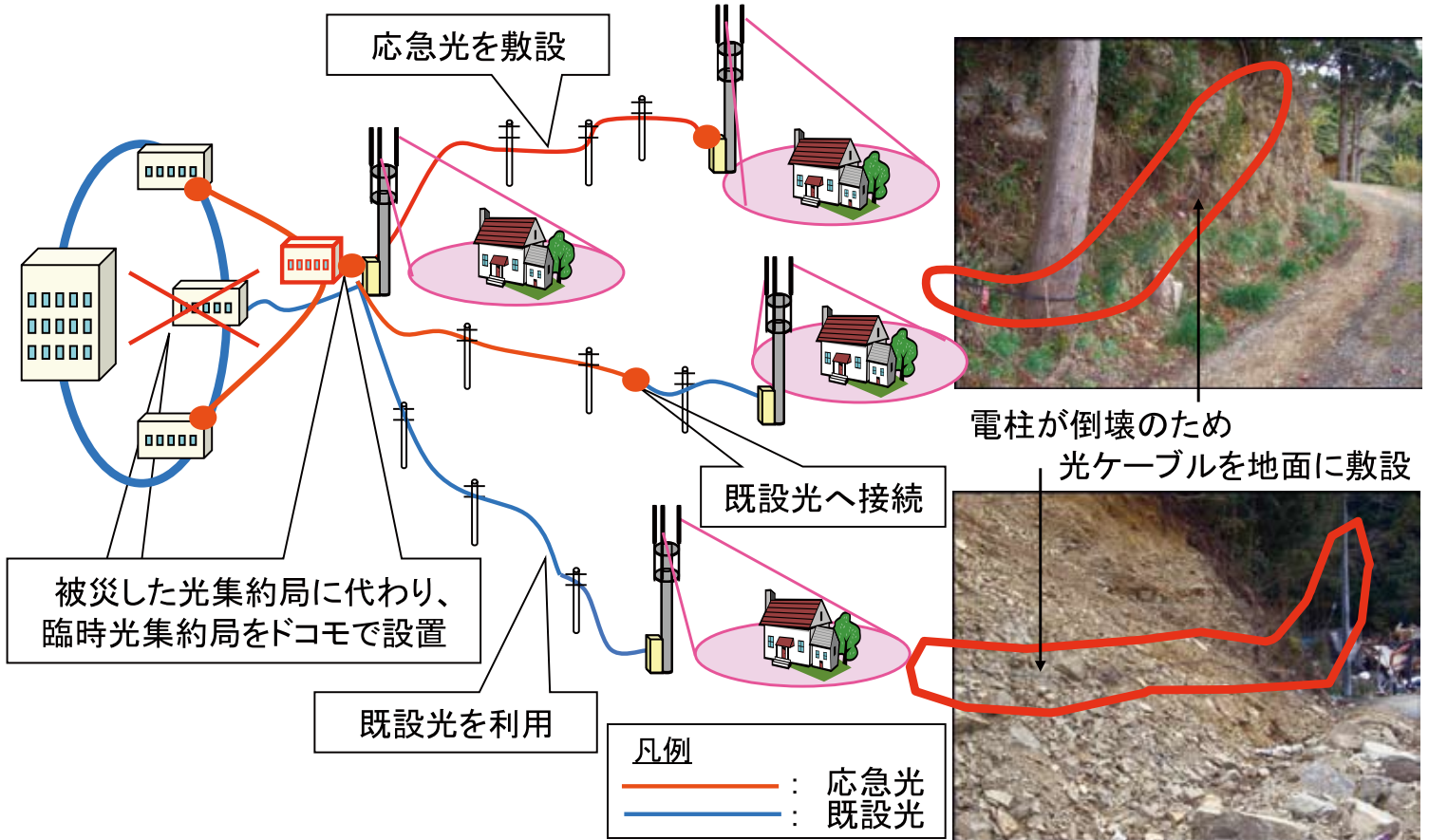
大ゾーン化による設備復旧

- ・ 山上局等を積極活用した大ゾーン方式（1基地局で複数基地局をカバー）によりサービス復旧



大ゾーン基地局構築のために山上付近での除雪（九州からの応援車両）

光・応急光による設備復旧



衛星回線 (IP-Star/J-SAT) による設備復旧

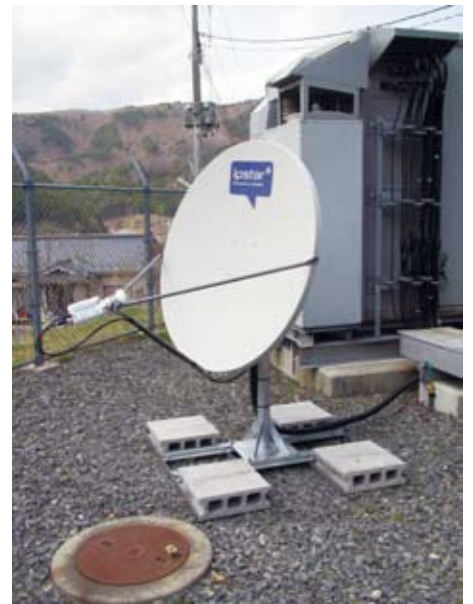
・ 4月より、可搬型臨時衛星回線 (IP-Star/J-SAT) を利用した設備復旧を実施



避難所対策 臨時局①
(石巻市内の小学校)



避難所対策 臨時局②
(石巻市内の保育所)



既設局エントランス回線利用
(石巻市 雄勝地区)

福島第一原発から20km圏内のエリア化対策



【4月13日】
高性能アンテナを設置
(いわき市内の基地局)



【4月13日】
基地局伝送路の切替
(富岡町内の通信ビル)

避難場所等への支援

- ・ 通信復旧状況がひと目でわかるように、復旧エリアマップを提供
- ・ 被災地での通話・通信環境整備のために、無料端末の貸出等を実施

■ 復旧エリアマップの提供

サービスエリアとサービス中断エリアの復旧予定を、色分けで判りやすく表示



■ 無料端末等貸出支援

- ・ 無料衛星携帯電話の貸出(900台)



- ・ 無料充電コーナーの設置(410ヶ所)



全国からの災害対策車両 (移動基地局車・移動電源車)



利府町グランディ21に集結する ドコモの災害対策車両



衛星移動基地局車を設営する北海道からの支援車両（宮古市内）



移動基地局車に燃料給油する北陸からの支援車両（牡鹿半島）



大ゾーン基地局構築のための作業をする
九州からの支援車両（宮古市内）



大ゾーン基地局によるエリア復旧をする
関西からの支援車両（南三陸町）



大ゾーン基地局構築のための作業をする 九州からの支援車両（宮古市内）



エリア復旧作業をする 北陸からの支援車両（牡鹿半島）

